

市外在住者アンケート結果

目 次

<調査概要>	P 2
<調査結果まとめ>	P 3
Q 1 これまでに京都市を訪れたことがありますか	P 4
Q 2 京都市にはどれくらいの頻度で訪れていますか	P 5
Q 3 京都市には何を目的で来られますか（来られましたか）	P 6～7
Q 4 京都市に居住されたことがありますか	P 8
Q 5 京都市から転居された理由は何ですか	P 9～10
Q 6 あなたは、京都市が魅力あるまちだと思いますか	P 11～12
Q 7 京都市の“ひと”についてあなたが持つておられるイメージはどれですか	P 13～14
Q 8 「現在の京都市」について、あなたが持つておられるイメージはどれですか	P 15～16
Q 9 「将来の京都市」について、あなたが特にこうあってほしいと思われるイメージはどれですか	P 17～22
Q 10 あなたは、京都市に移住したいと思われませんか	P 23～24
Q 11 京都市へ移住したい、もしくは候補にしたいと思う理由は何ですか	P 25～26
Q 12 「拠点は持たないが関わりは持ちたい」理由をお聞かせください	P 27
Q 13 「移住したくない」理由をお聞かせください	P 28
Q 14 京都市の強みについてご意見をお聞かせください	P 29
Q 15 京都市の弱みについてご意見をお聞かせください	P 30
Q 16 京都市の生かしきれていないポテンシャルについてご意見をお聞かせください	P 31～32

※ Q 1～11は選択式、Q 12～16は自由記述による回答

<調査概要>

調査期間：令和6年7月25日（木）～8月3日（土）

調査対象：各エリア600件 ※京都府（市域除く）は595件
(②×③×④=6区分×2区分×50名=600件)

①エリア（12エリア）

京都府（市域除く）、大阪府、兵庫県、滋賀県、奈良・和歌山県、
北海道、東北、東京、関東、中部・北陸、中国・四国、九州・沖縄

②年代（6区分）

20歳代、30歳代、40歳代、50歳代、60歳代、70歳代以上

③性別（2区分）

男女

④人数（12区分（年代（6区分）+性別（2区分））ごと）

各50名

有効回答数：7, 195

調査手法：インターネットモニター調査

※ 調査結果の割合は、四捨五入しているため、集計値の合計は必ずしも100%とならない場合がある。

<調査結果まとめ>

- ・京都市を「訪れたことがある」方は80.6%（P4～P7）

そのうち、通算5回未満が64.6%、「年に1回以上」「月に1回以上」「ほぼ毎日」と定期的に来られている方は35.4%
また、京都市を訪れる目的は、「神社仏閣や名所を巡る」が62.1%、「食べる・飲む」が37.4%、「買い物をする」が31.8%

- ・これまで京都市に「居住したことがある」方が10.6%、「居住したことがない」方が89.3%（P8～P10）

「居住したことがある」方が転居された理由は、「進学・就職(地元以外)」が14.3%、「結婚」が11.7%、
「親の転勤など家庭の事情のため」が10.4%

- ・京都市が魅力あるまちであると回答された方の理由は、「散策する」が71.1%、「食べる・飲む」が62.0%、
「心身を癒す」が49.7%（P11～P12）

- ・京都の“ひと”について持っているイメージは、「本音と建て前がある」が34.5%、「プライドが高い」が33.9%、
「まちに誇りをもっている」が32.6%（P13～P14）

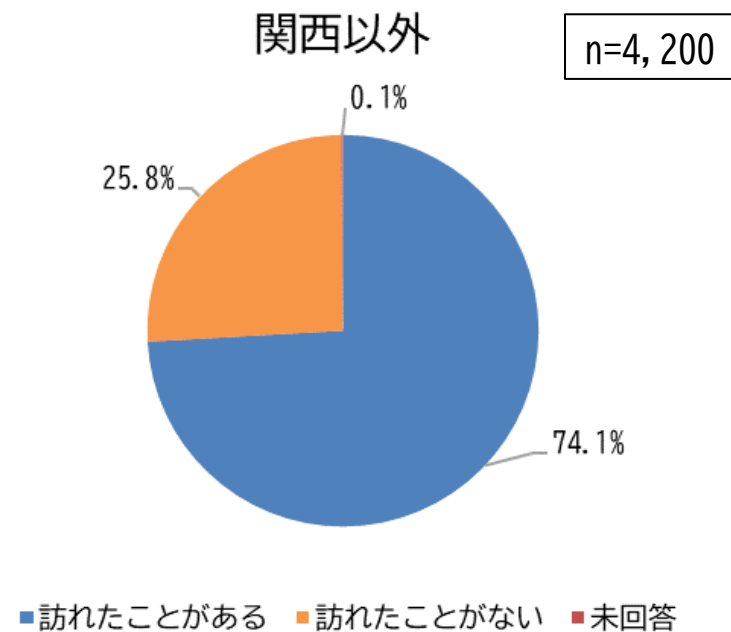
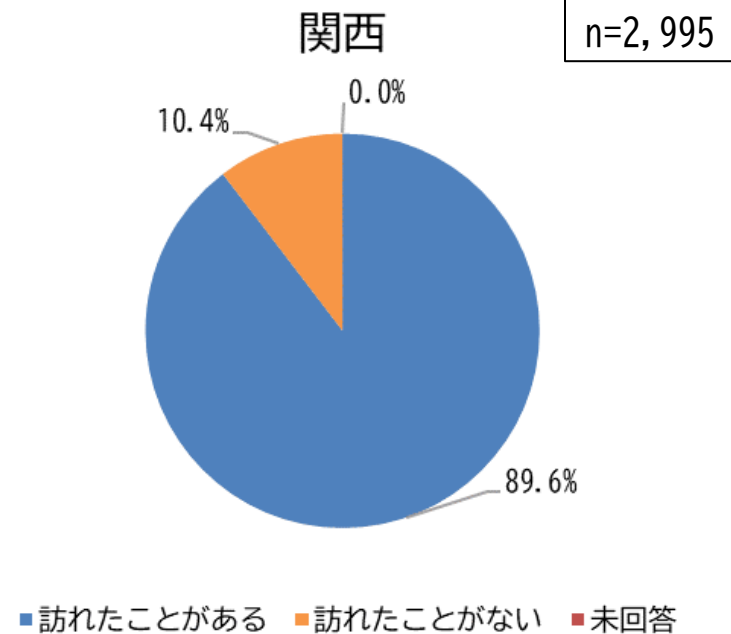
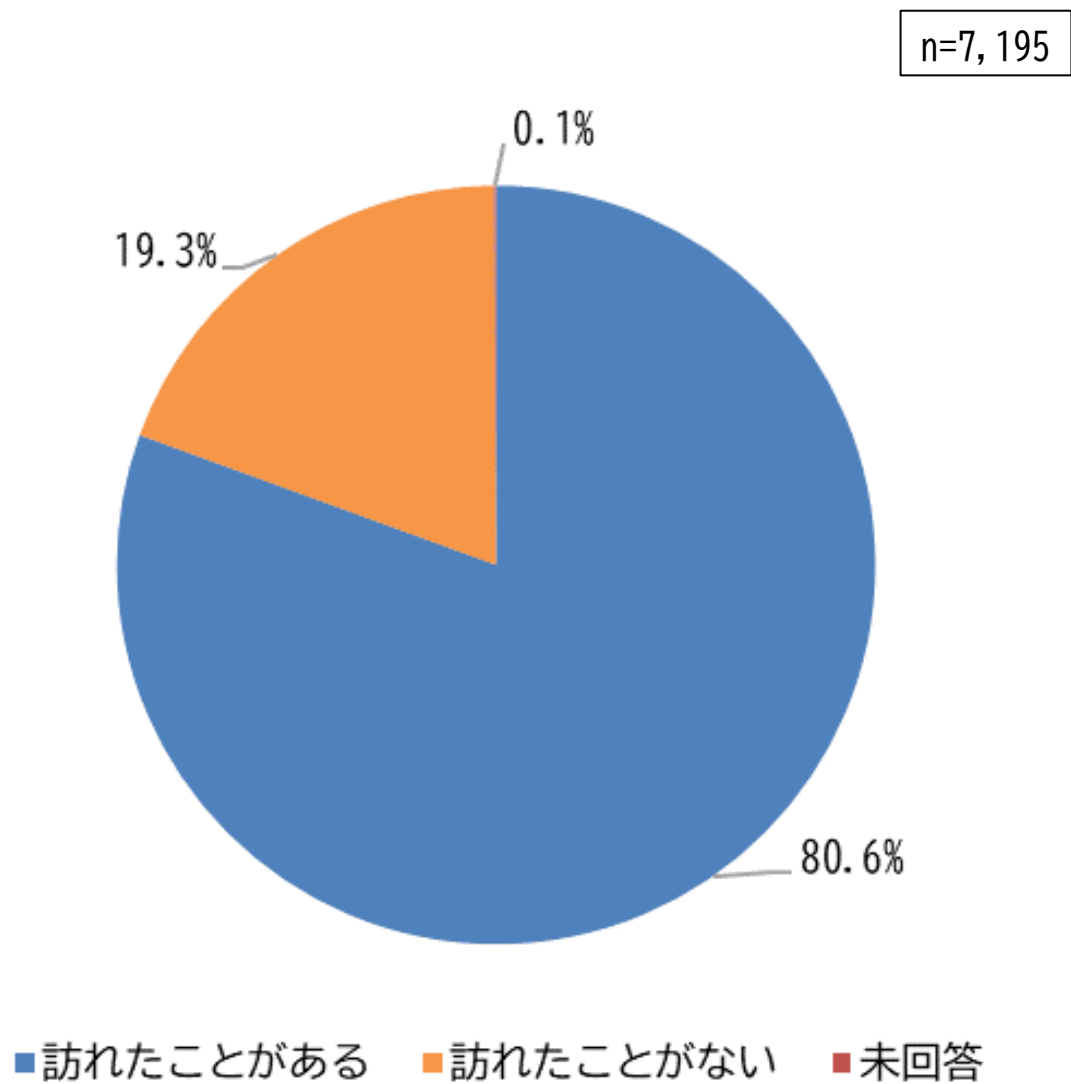
- ・「現在の京都市」について持っているイメージは、「神社・仏閣などが多く歴史環境の豊かな都市」が59.2%、
「町並みの美しい都市」が38.0%、「国内外から多くの人が訪れる観光都市」が29.5%（P15～P16）

- ・「将来の京都市」についてこうあってほしいと思うイメージは、「神社・仏閣などが多く歴史環境の豊かな都市」が48.1%、
「町並みの美しい都市」が40.0%、「日本人の心のふるさとの都市」が18.4%（P17～P18）

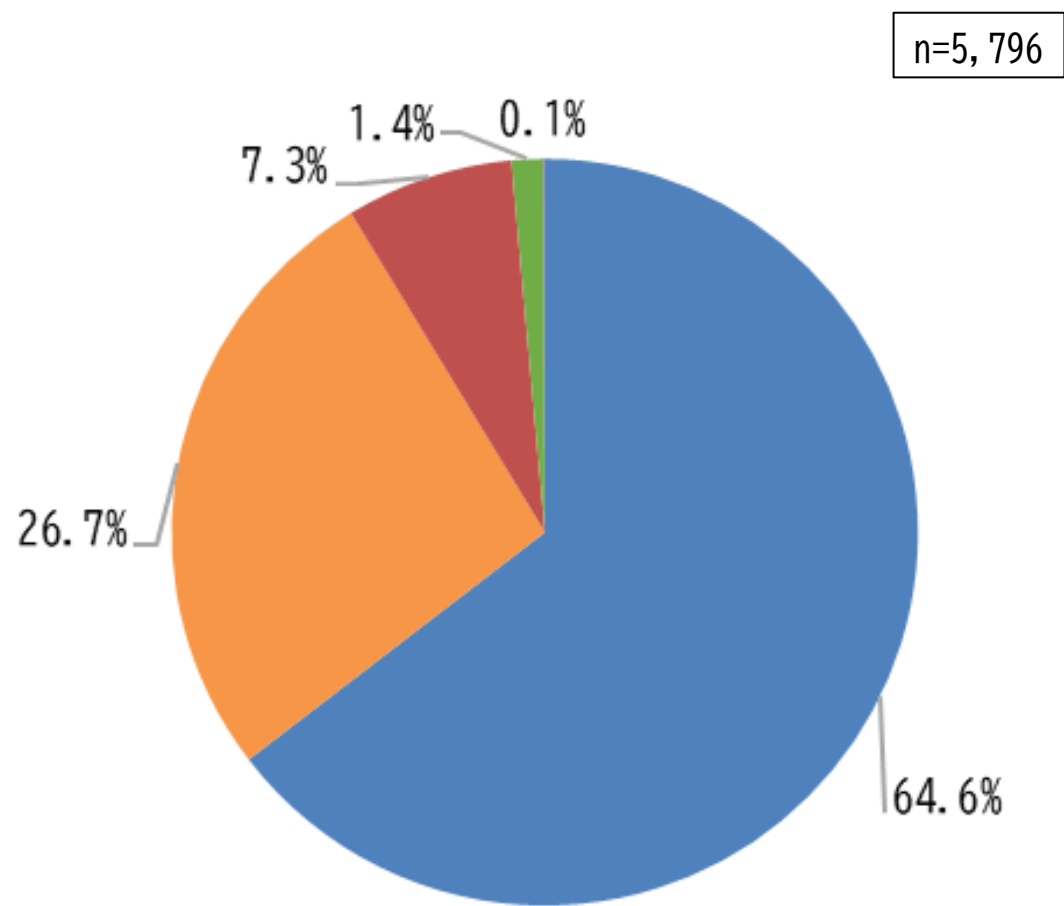
- ・京都市に「移住したい」方が3.3%、「多拠点居住の候補にしたい」方が4.1%（P23～P25）

その理由は、「歴史・文化に恵まれているから」が38.8%、「生活利便性(住宅の立地の便利さ)の向上」が26.0%、
「京町家に住んでみたいから」が25.6%

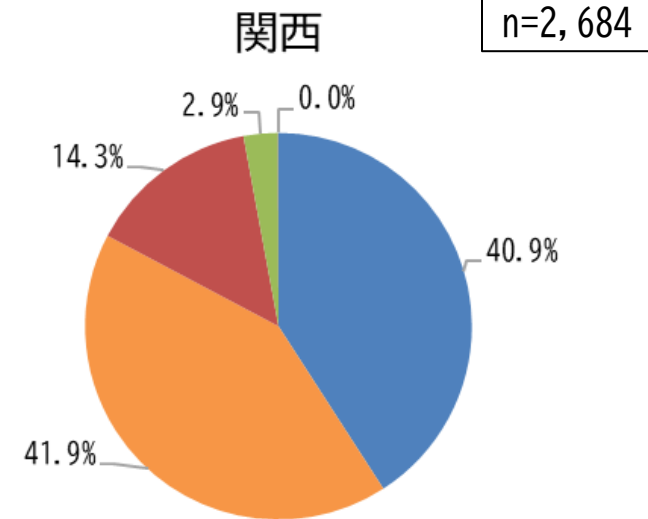
Q1 これまでに京都市を訪れたことがありますか



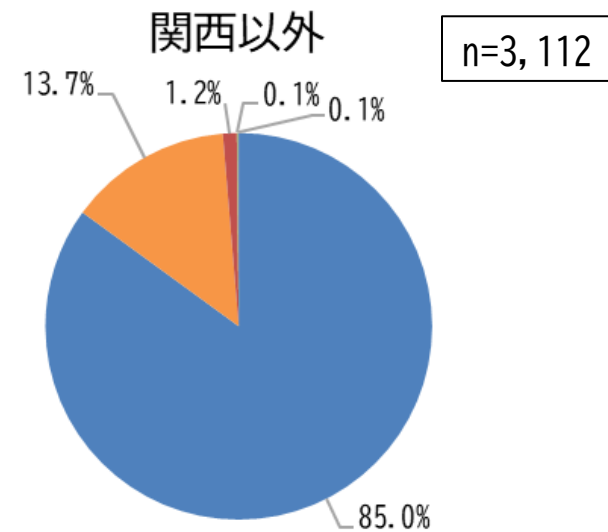
Q2 京都市にはどれくらいの頻度で訪れていますか



■ 通算5回未満 ■ 年に1回以上 ■ 月に1回以上 ■ ほぼ毎日 ■ 未回答



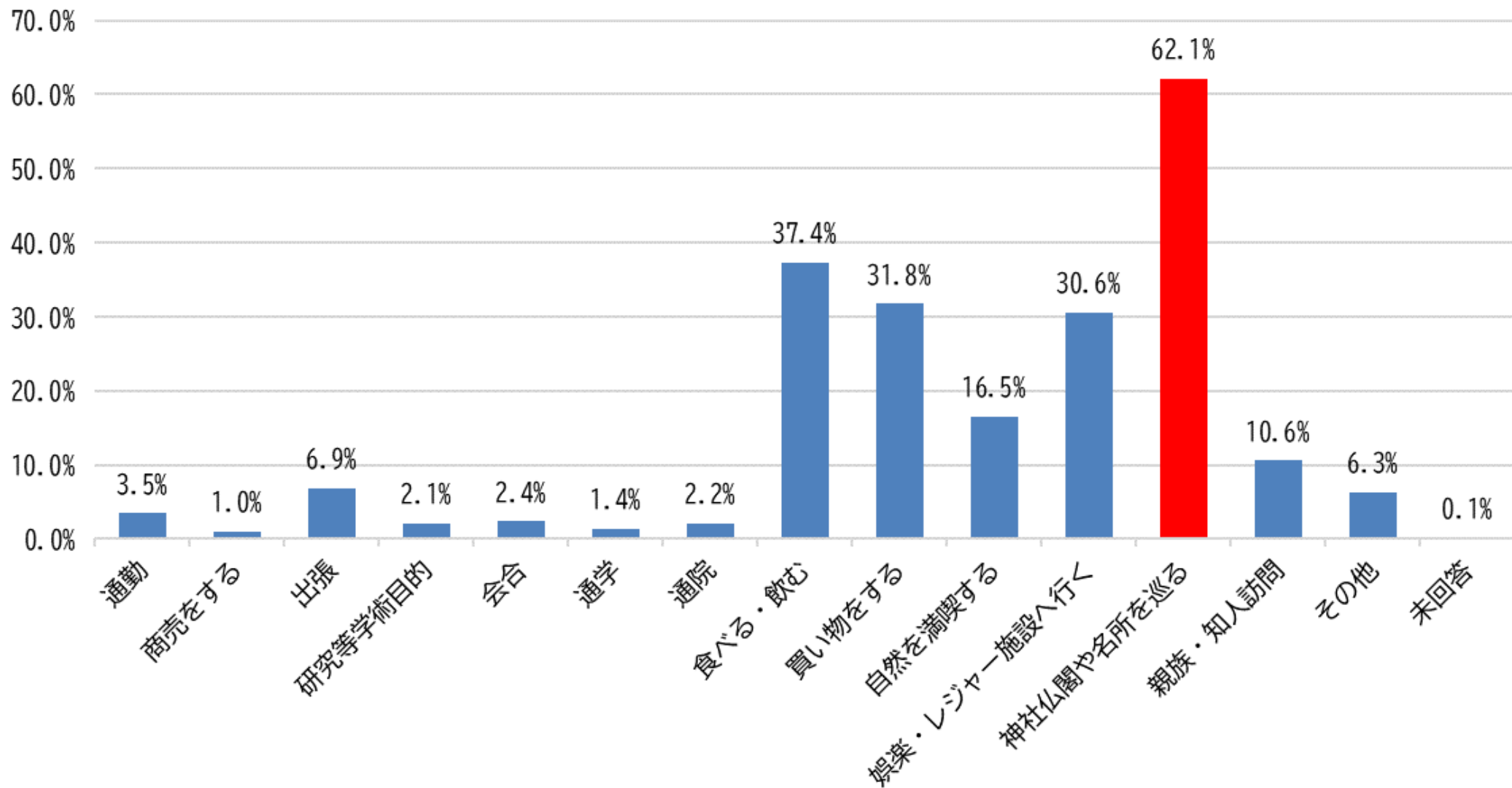
■ 通算5回未満 ■ 年に1回以上 ■ 月に1回以上 ■ ほぼ毎日 ■ 未回答



■ 通算5回未満 ■ 年に1回以上 ■ 月に1回以上 ■ ほぼ毎日 ■ 未回答

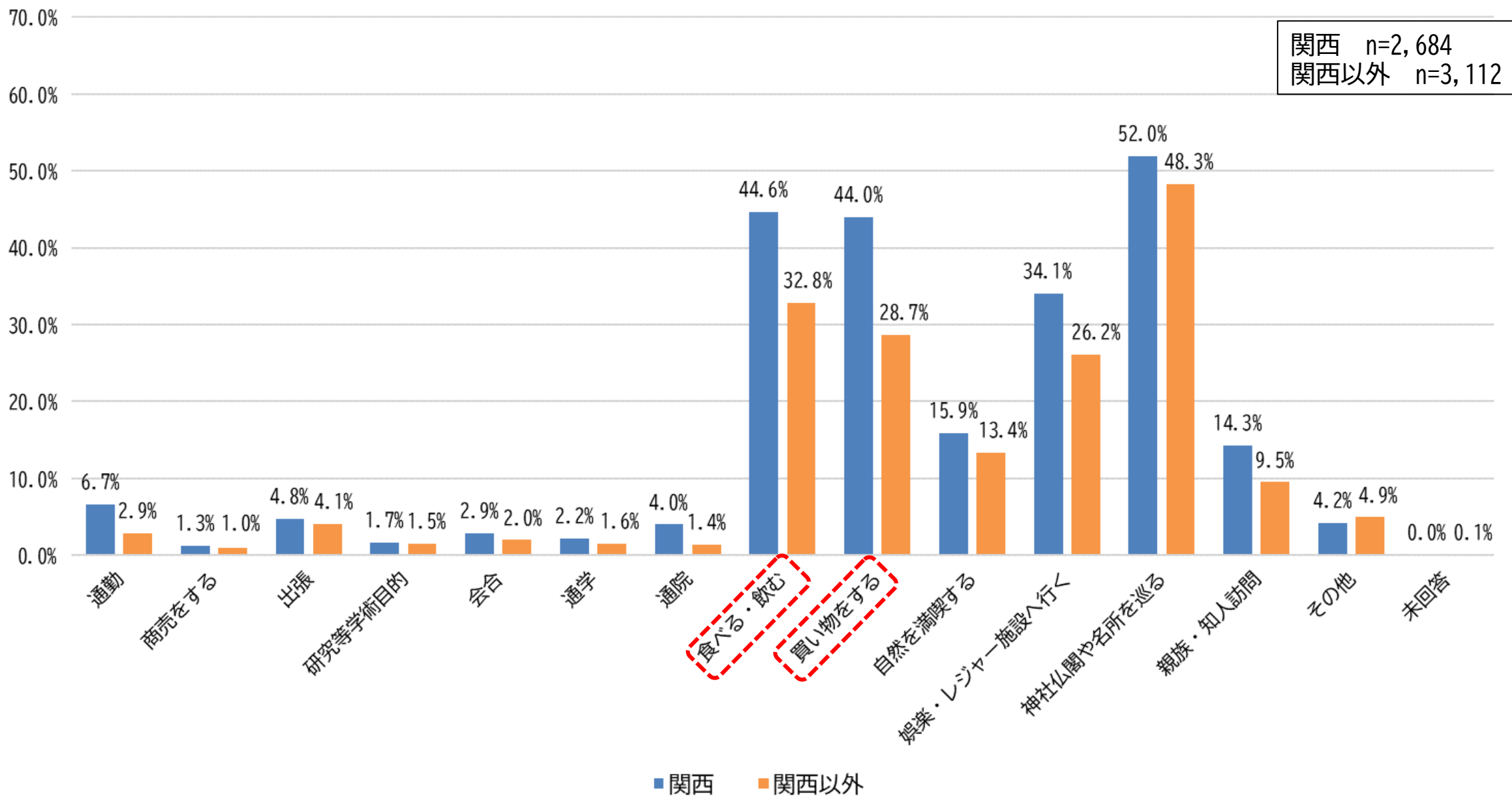
Q3 京都市には何を目的で来られますか（来られましたか）

n=5,796

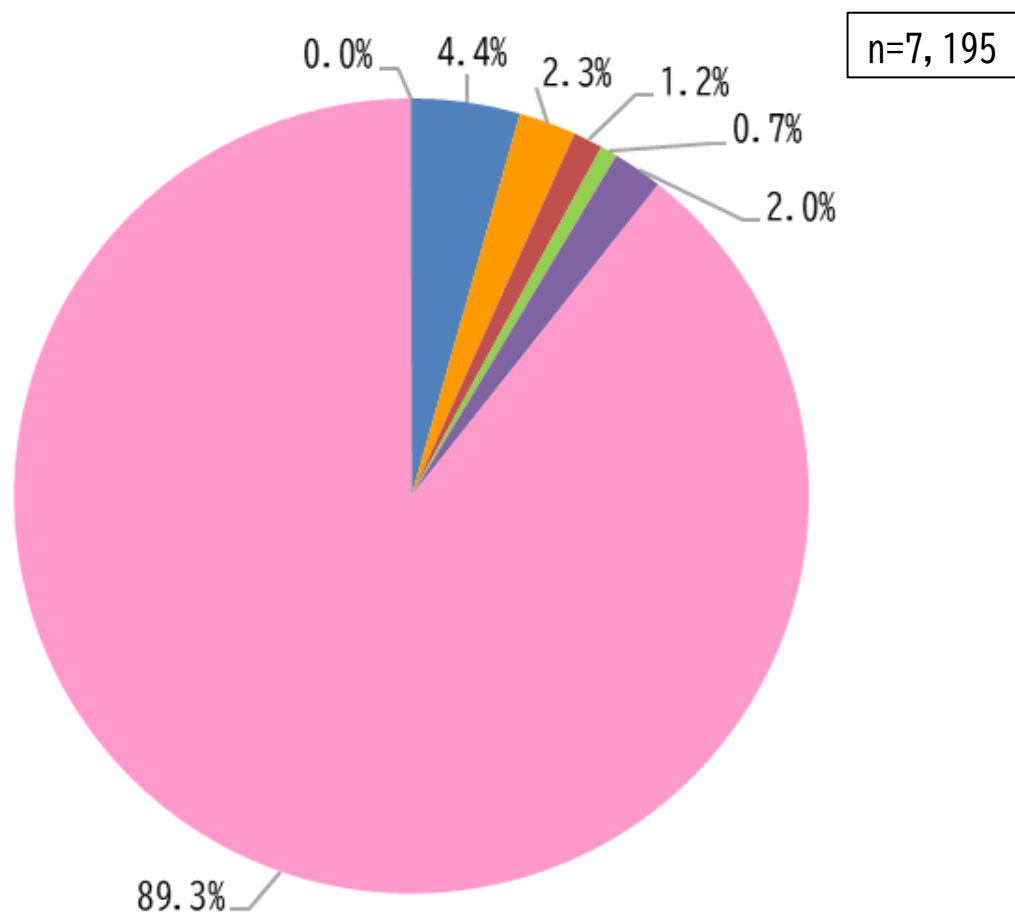


Q3 京都市には何を目的で来られますか（来られましたか） ※ 関西・関西以外の比較

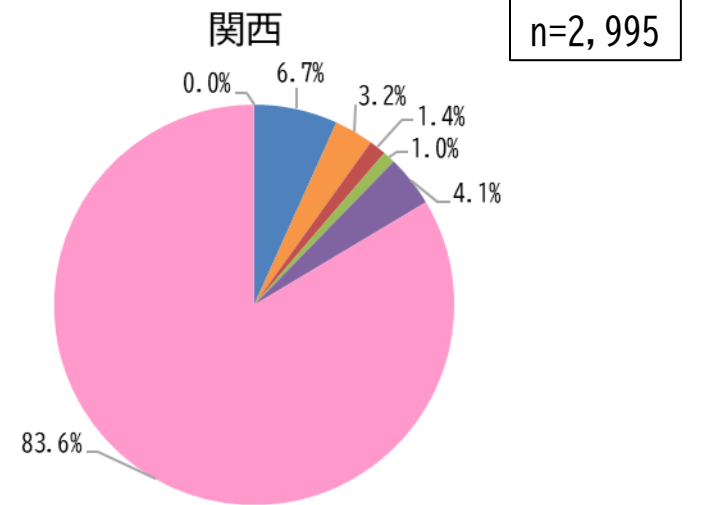
※ 食べる・飲む：10ポイント以上の差が出ている項目



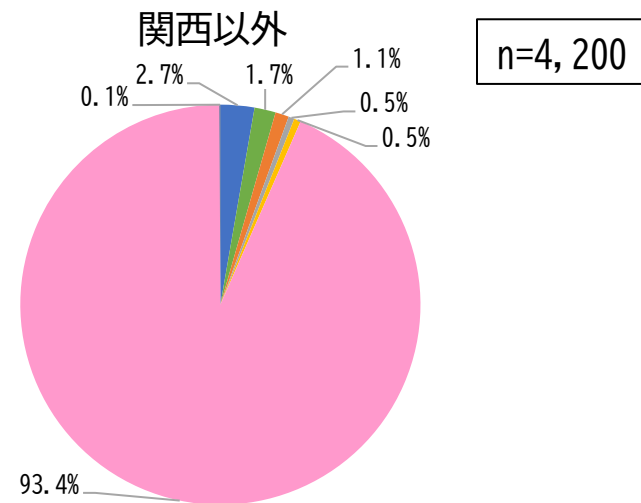
Q4 京都市に居住されたことがありますか。



- ある（5年未満）
- ある（5～10年未満）
- ある（10～15年未満）
- ある（15～20年未満）
- ある（20年以上）
- 住んだことがない
- 未回答



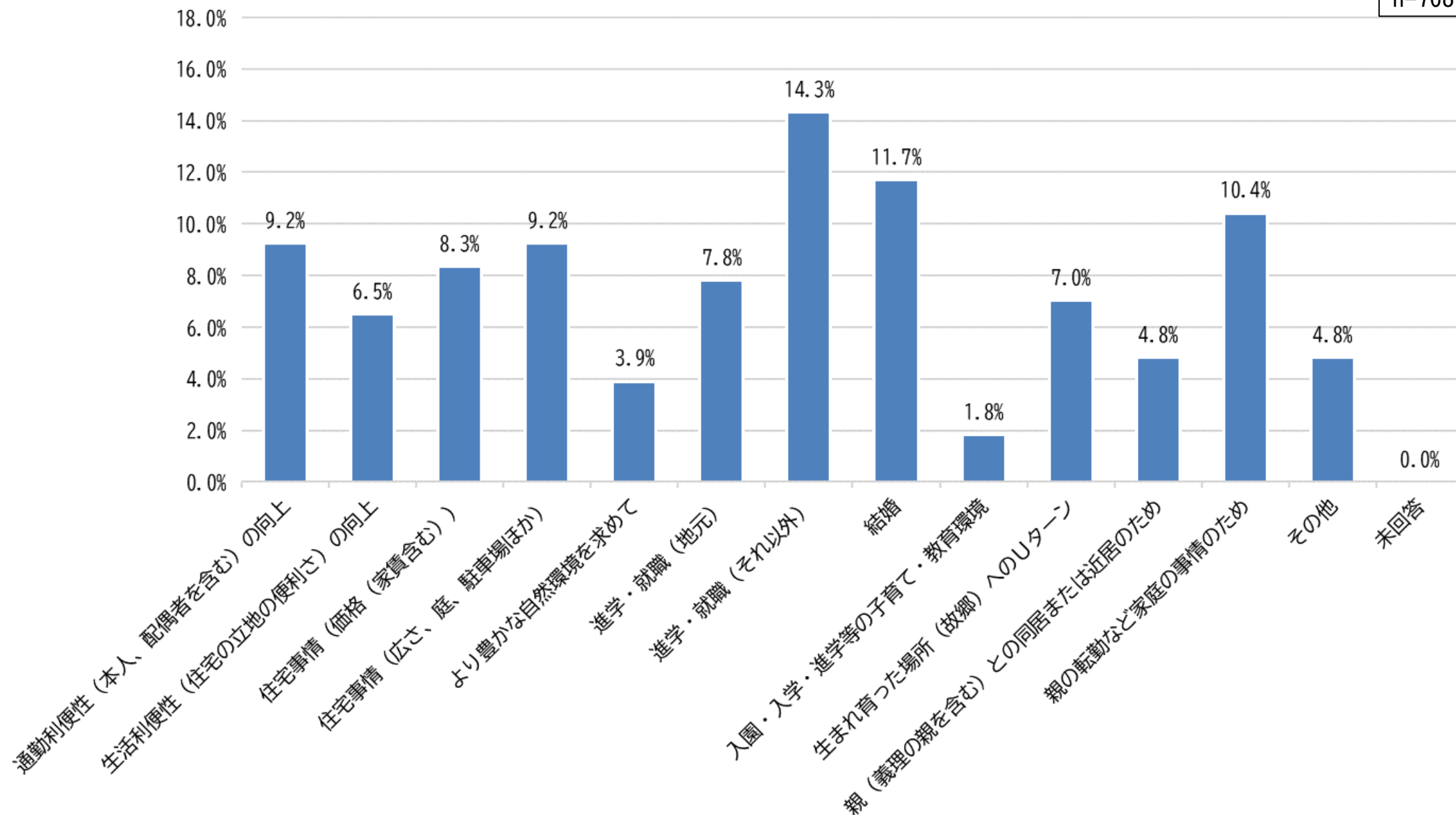
- ある（5年未満）
- ある（5～10年未満）
- ある（10～15年未満）
- ある（15～20年未満）
- ある（20年以上）
- 住んだことがない
- 未回答



- ある（5年未満）
- ある（5～10年未満）
- ある（10～15年未満）
- ある（15～20年未満）
- ある（20年以上）
- 住んだことがない
- 未回答

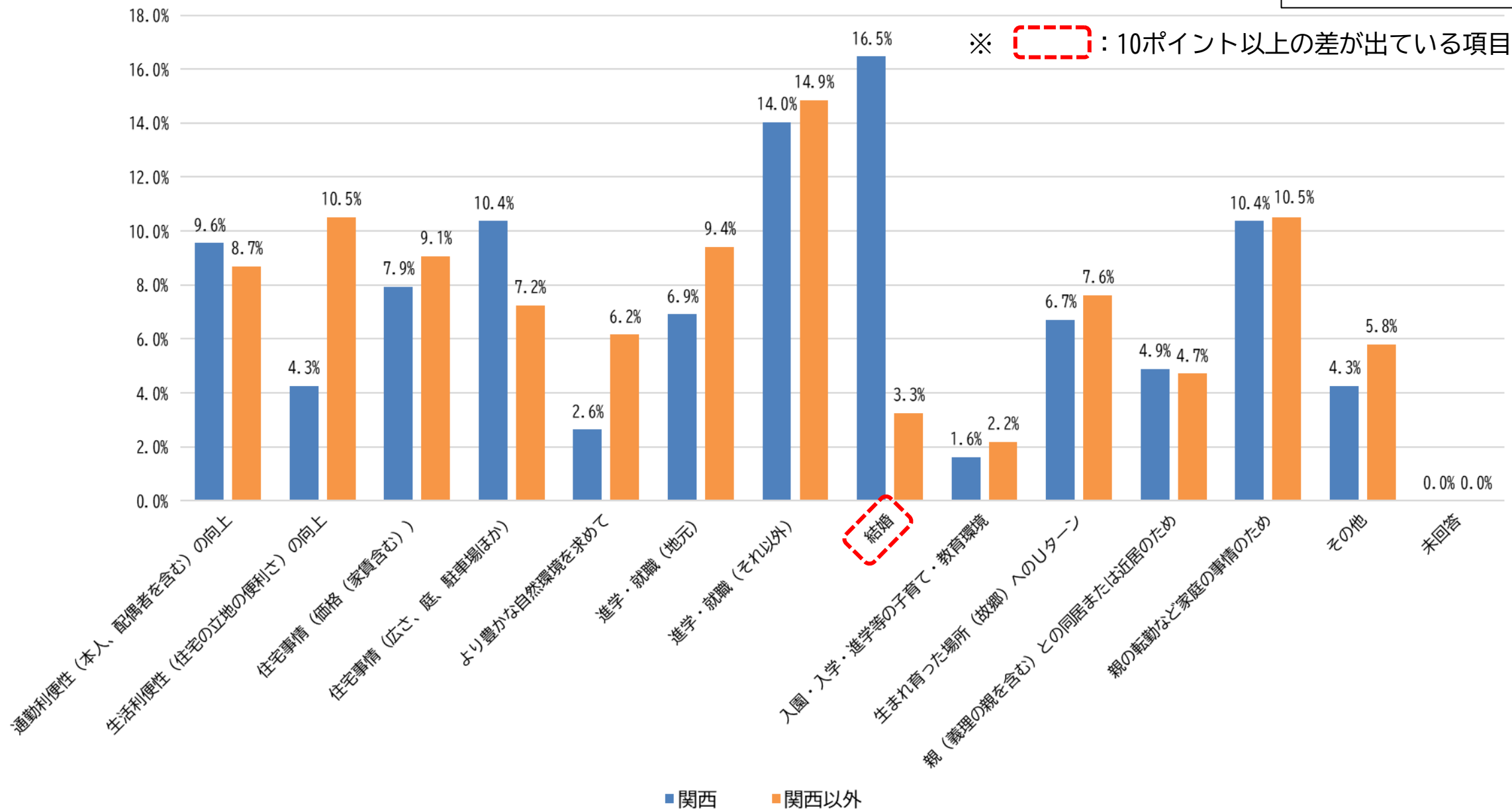
Q 5 京都市から転居された理由は何ですか。

n=768



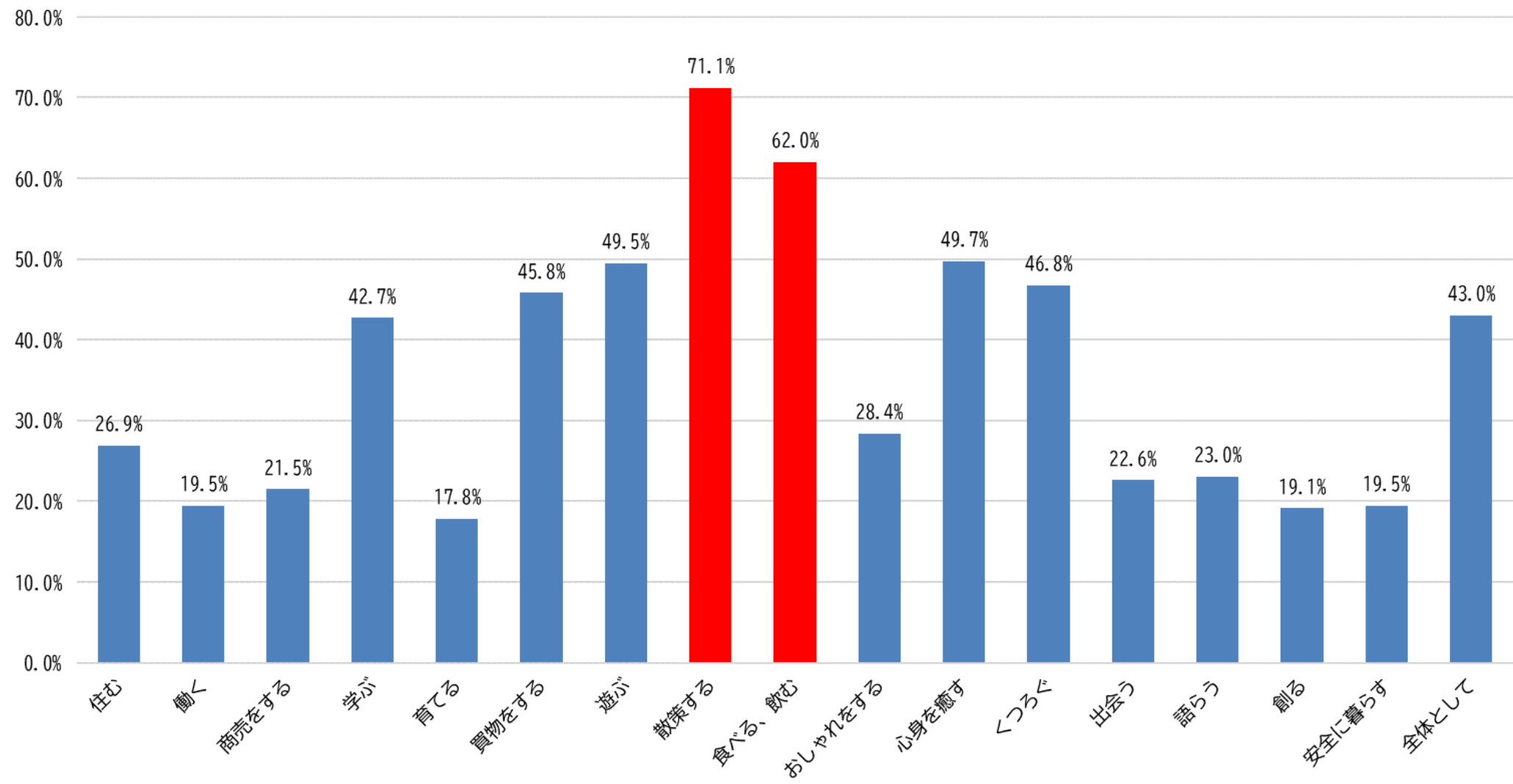
Q5 京都市から転居された理由は何ですか。 ※ 関西・関西以外の比較

関西 n=492
関西以外 n=276



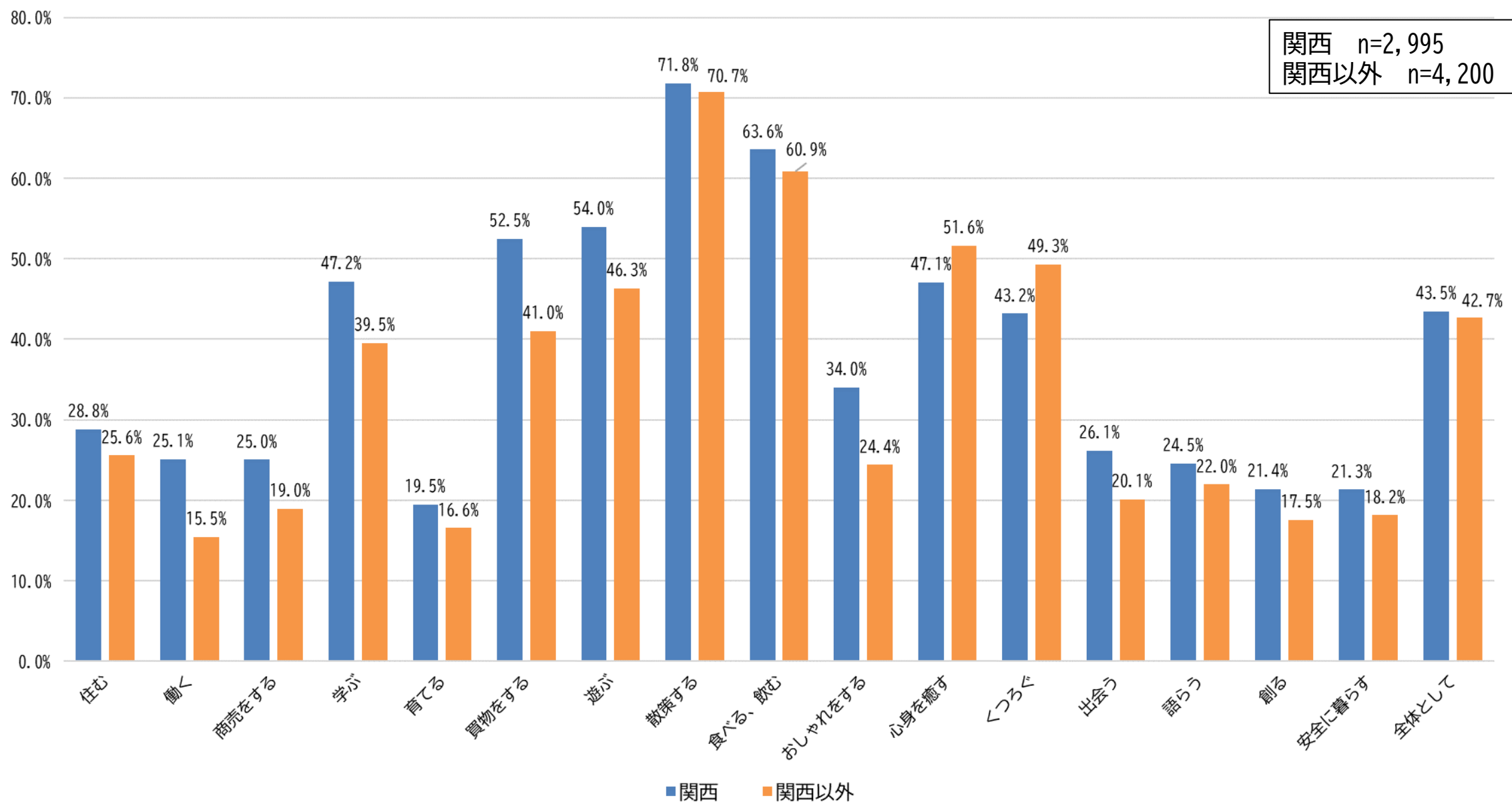
Q6 あなたは、京都市が魅力あるまちだと思いますか（「魅力がある」と回答した人の割合）

n=7,195



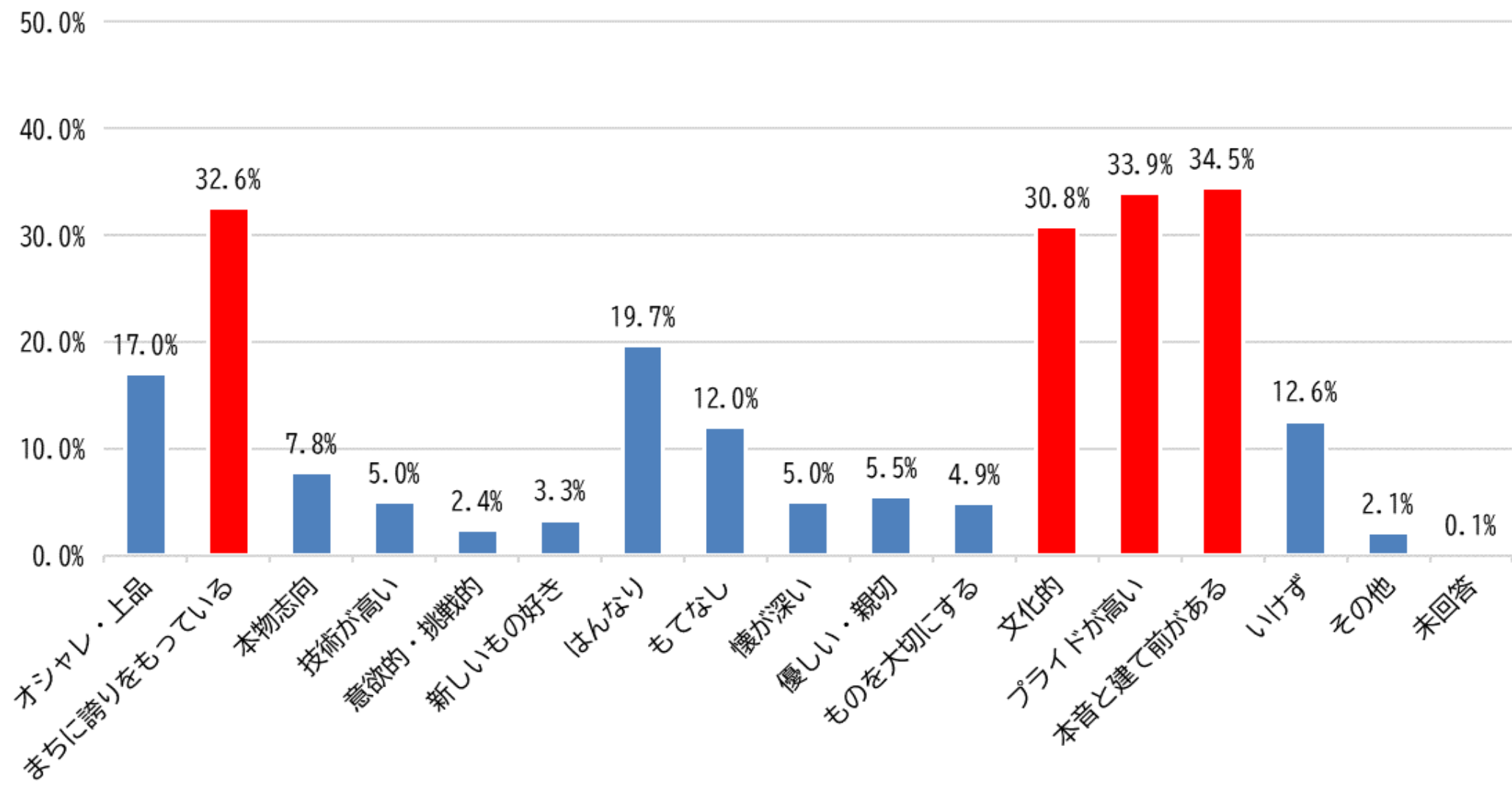
Q6 あなたは、京都市が魅力あるまちだと思いますか（「魅力がある」と回答した人の割合）

※ 関西・関西以外の比較



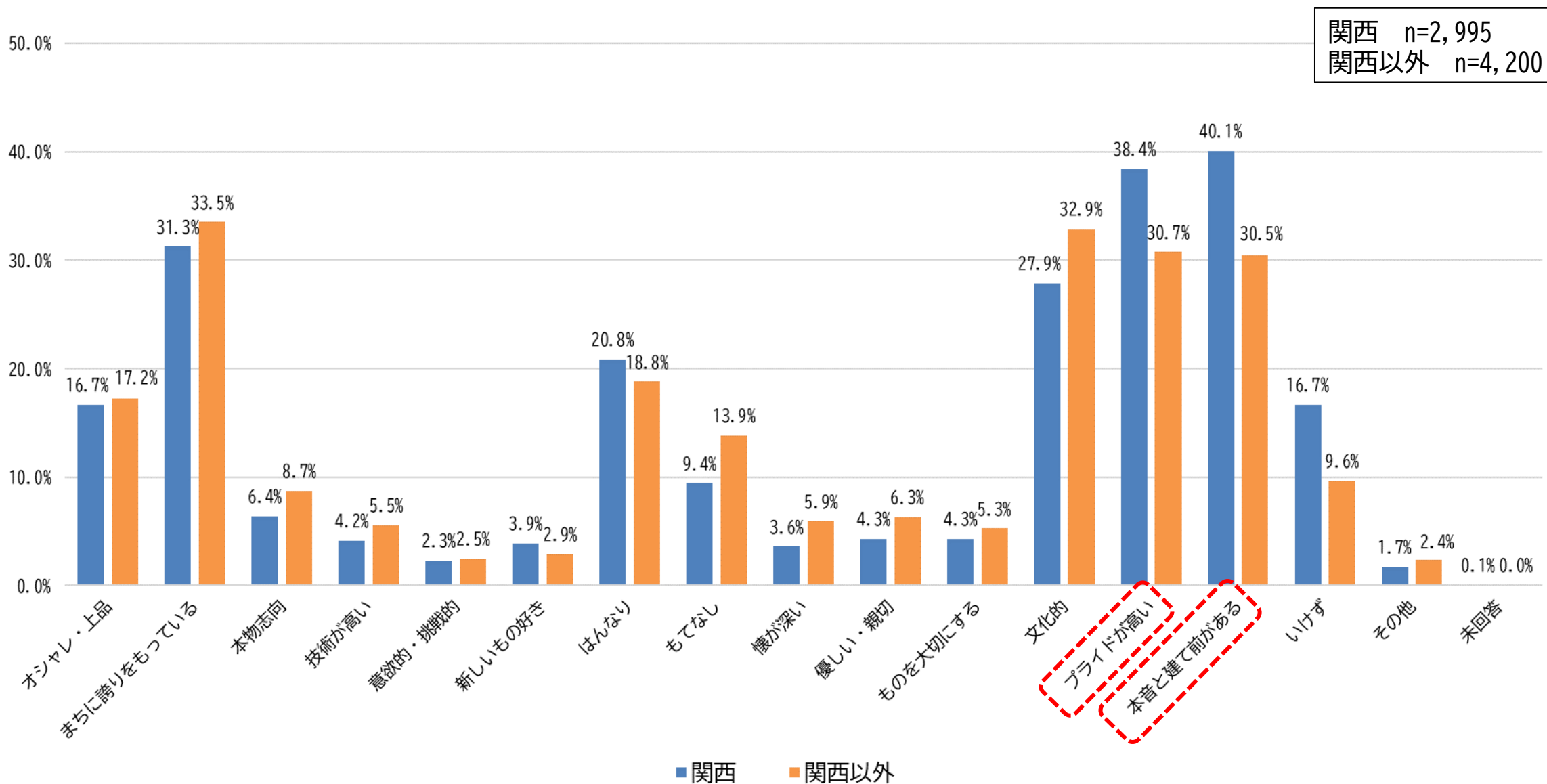
Q 7 京都市の“ひと”についてあなたが持っておられるイメージはどれですか（最大3つまで）。

n=7,195

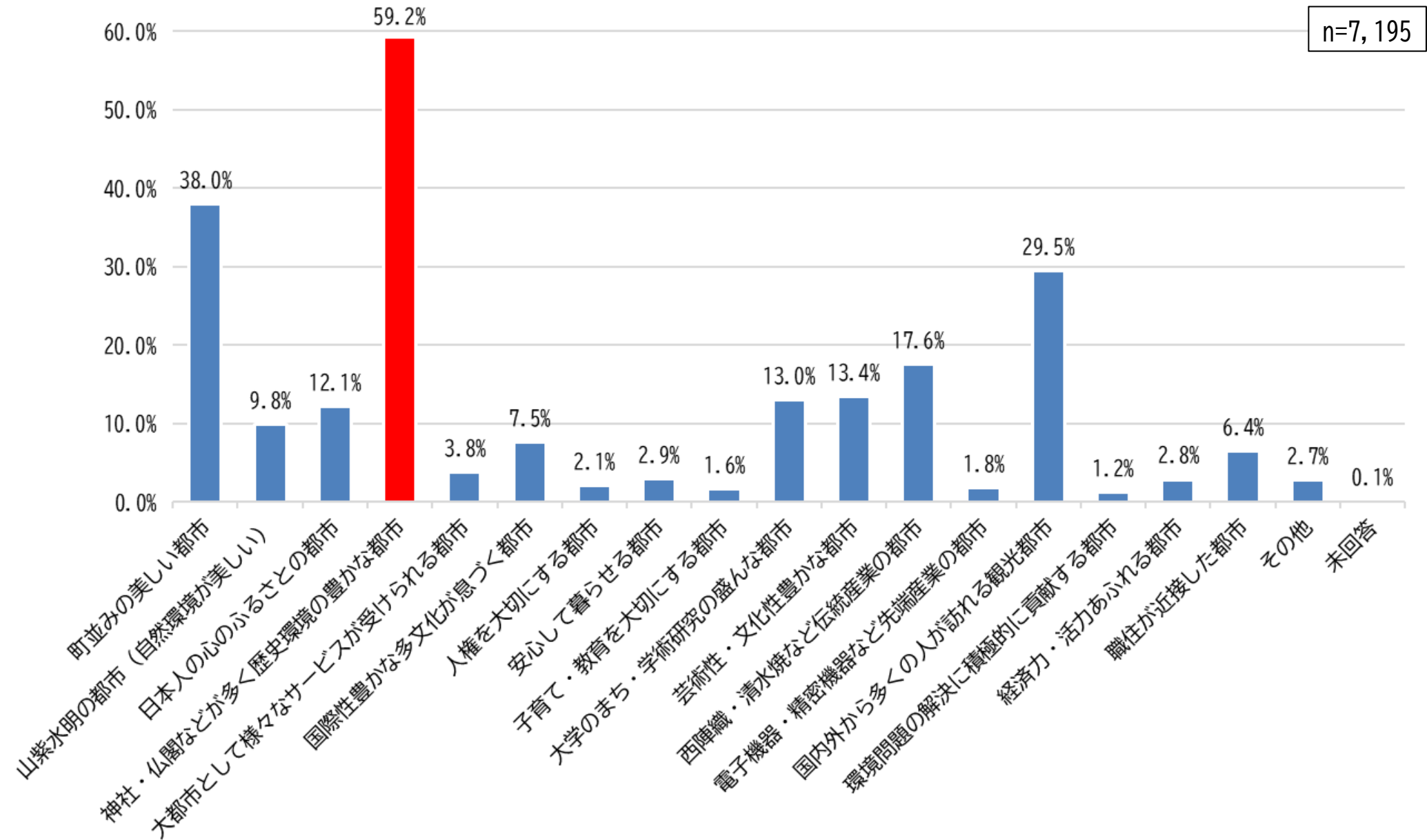


Q7 京都市の“ひと”についてあなたが持っておられるイメージはどれですか（最大3つまで）。

※ 関西・関西以外の比較

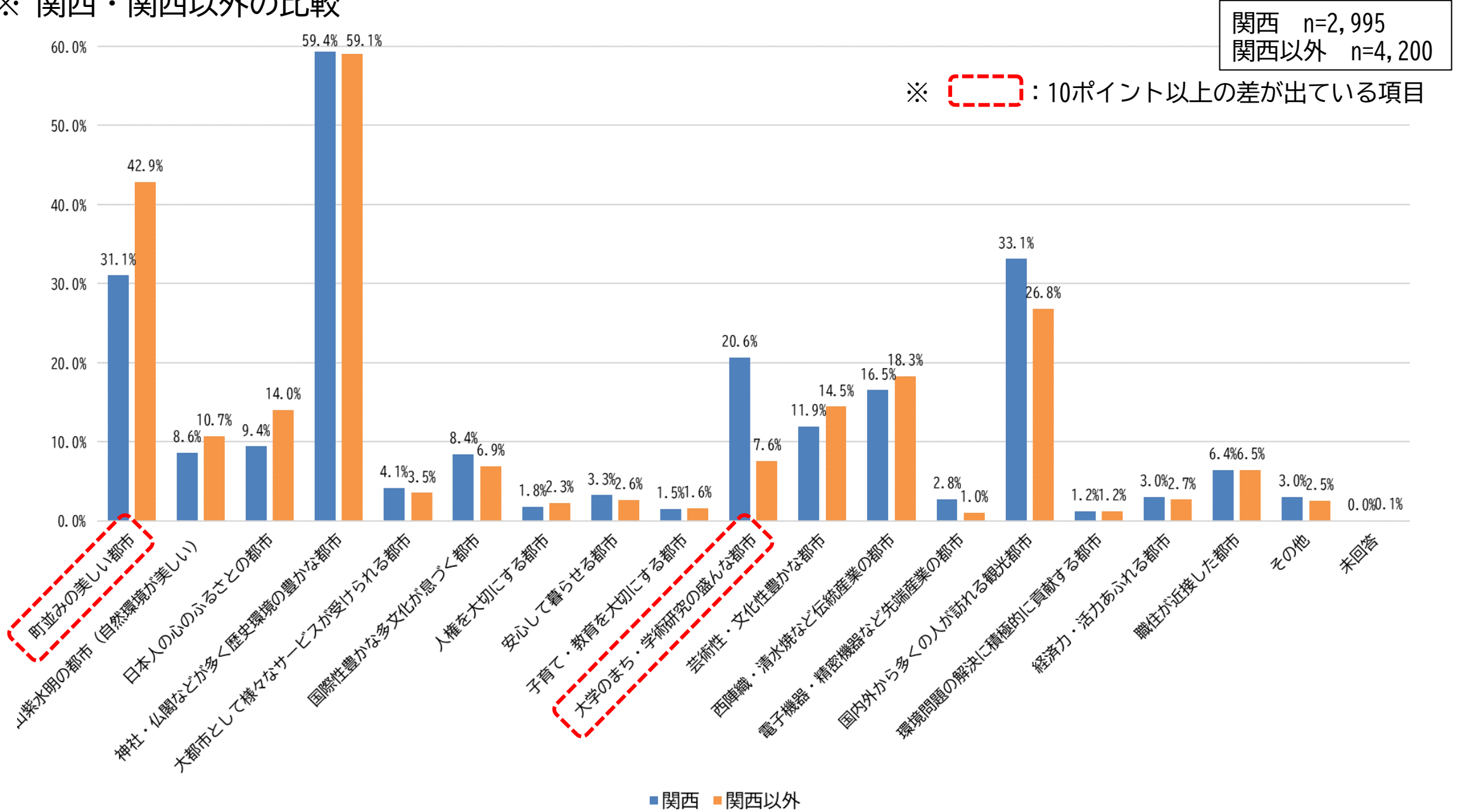


Q 8 「現在の京都市」について、あなたが持っておられるイメージはどれですか（最大3つまで）。



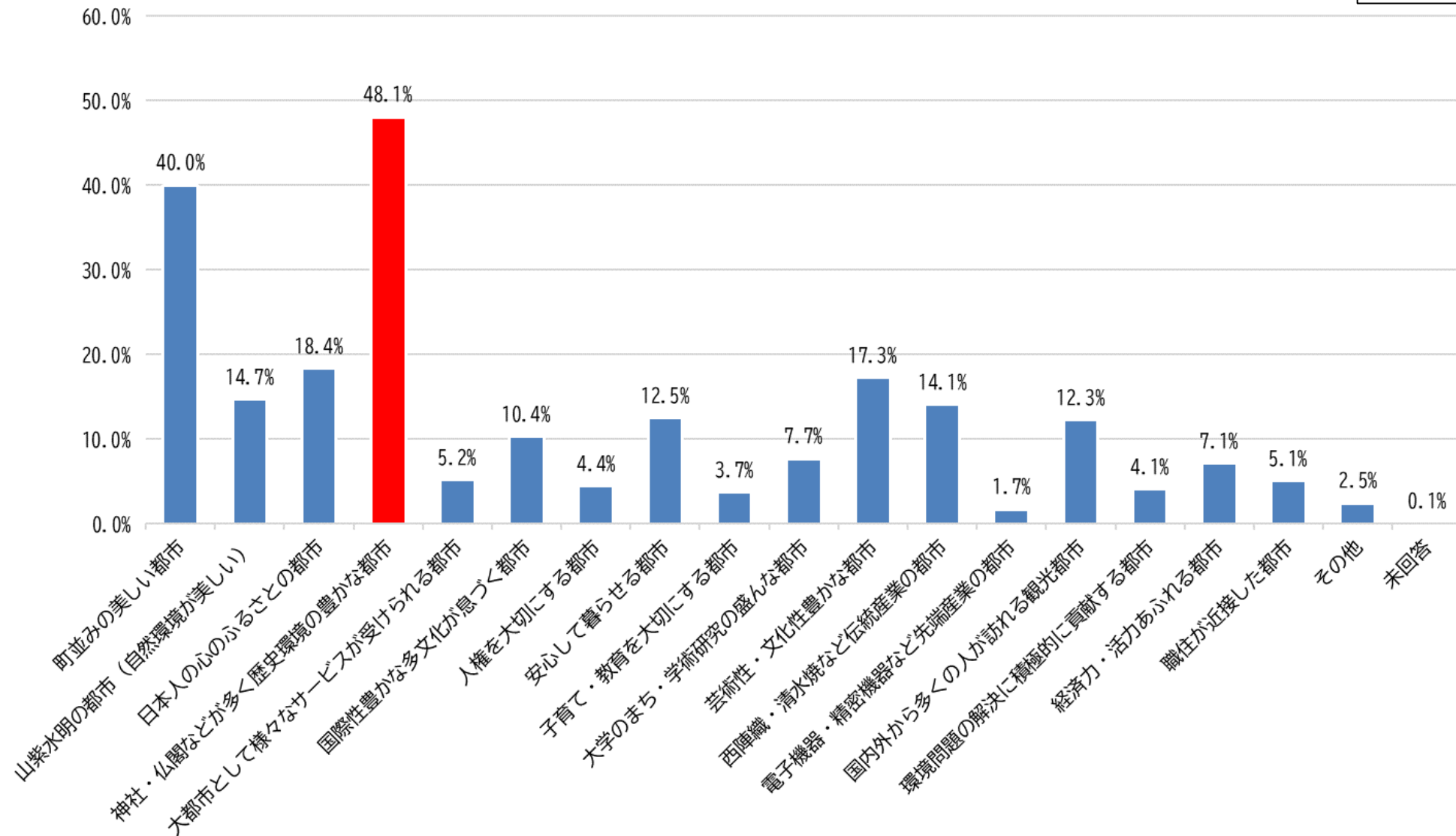
Q 8 「現在の京都市」について、あなたが持っておられるイメージはどれですか（最大3つまで）。

※ 関西・関西以外の比較

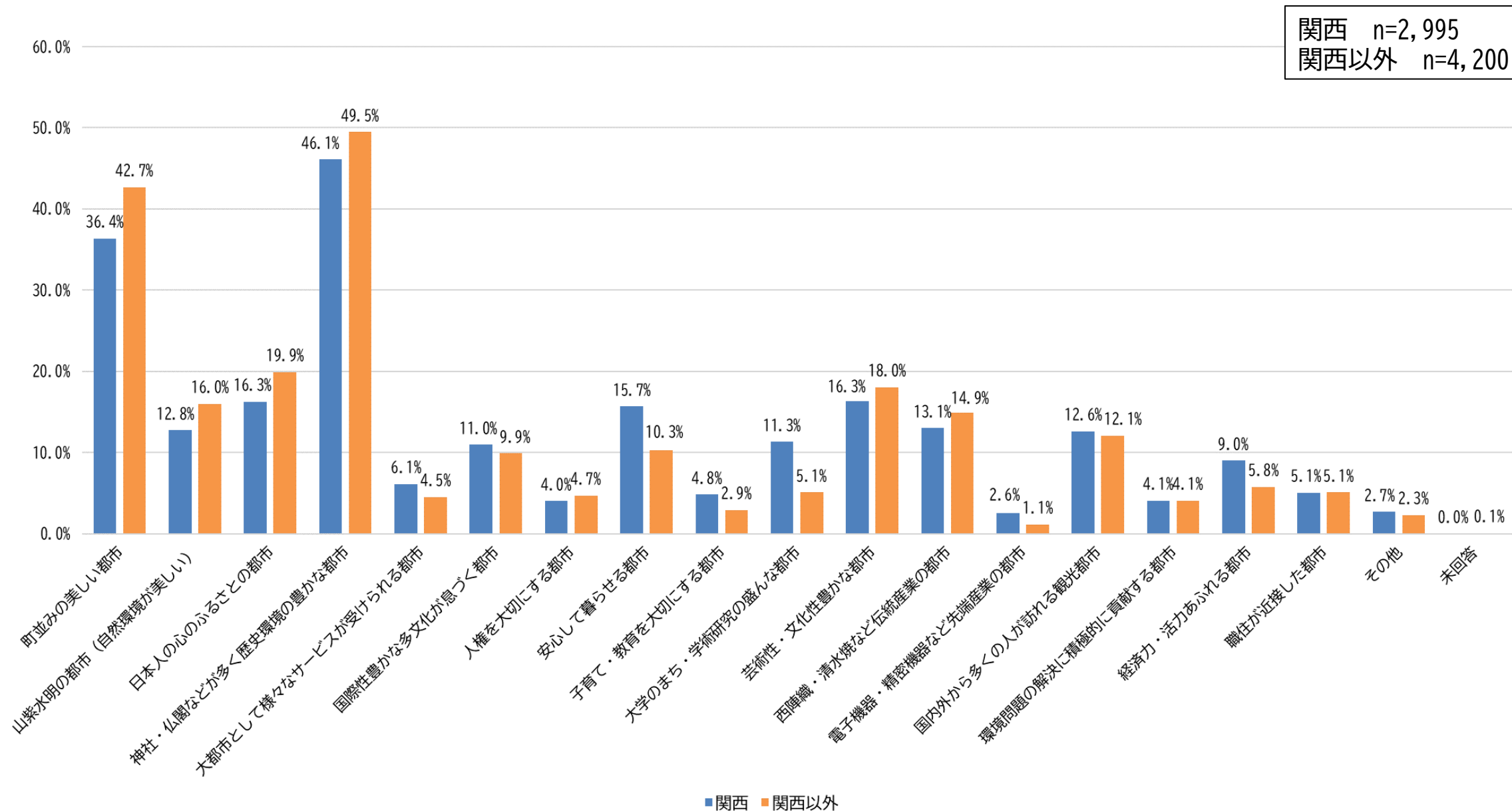


Q9 「将来の京都市」について、あなたが特にこうあってほしいと思われるイメージはどれですか（最大3つまで）。

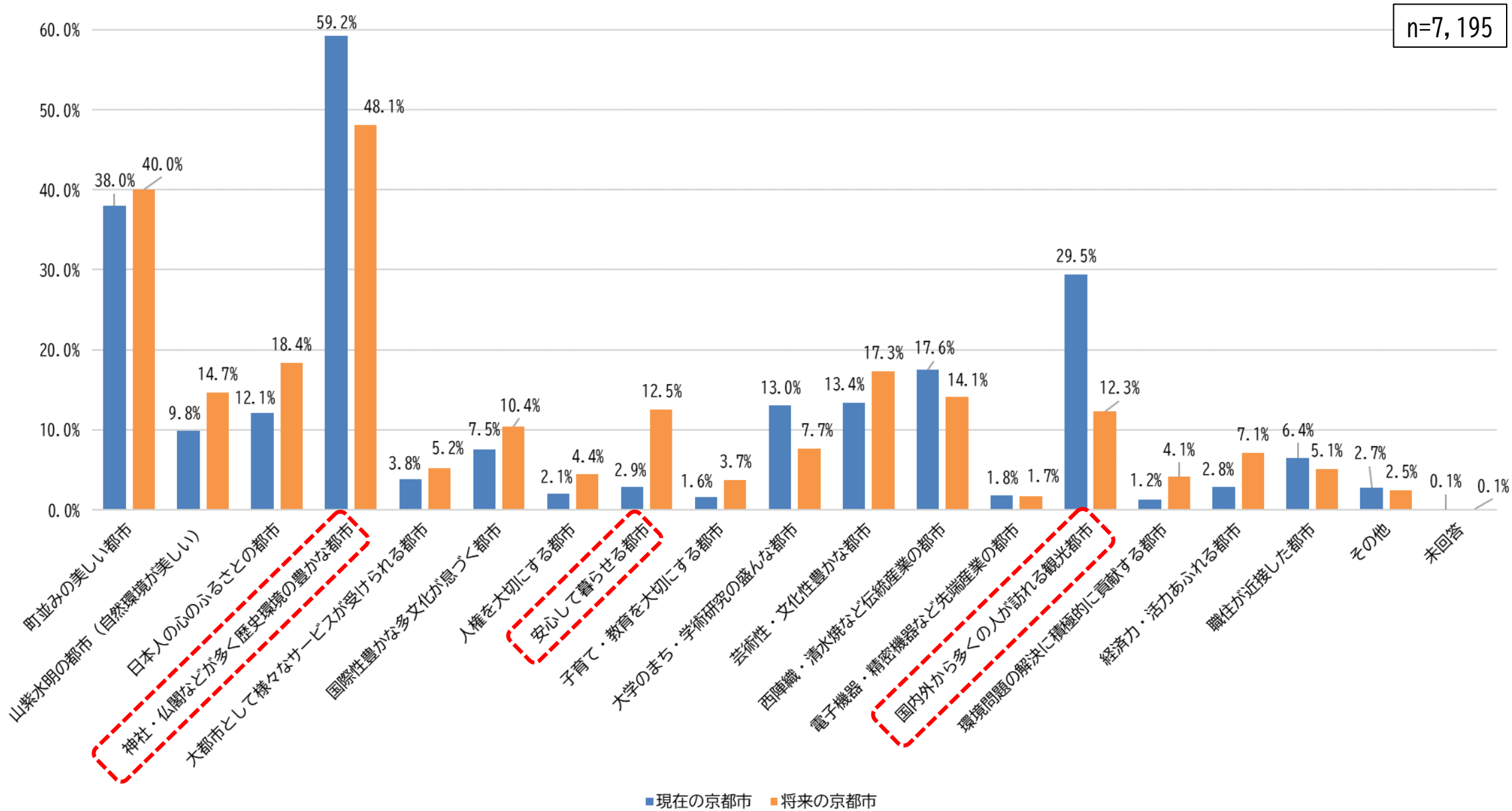
n=7,195



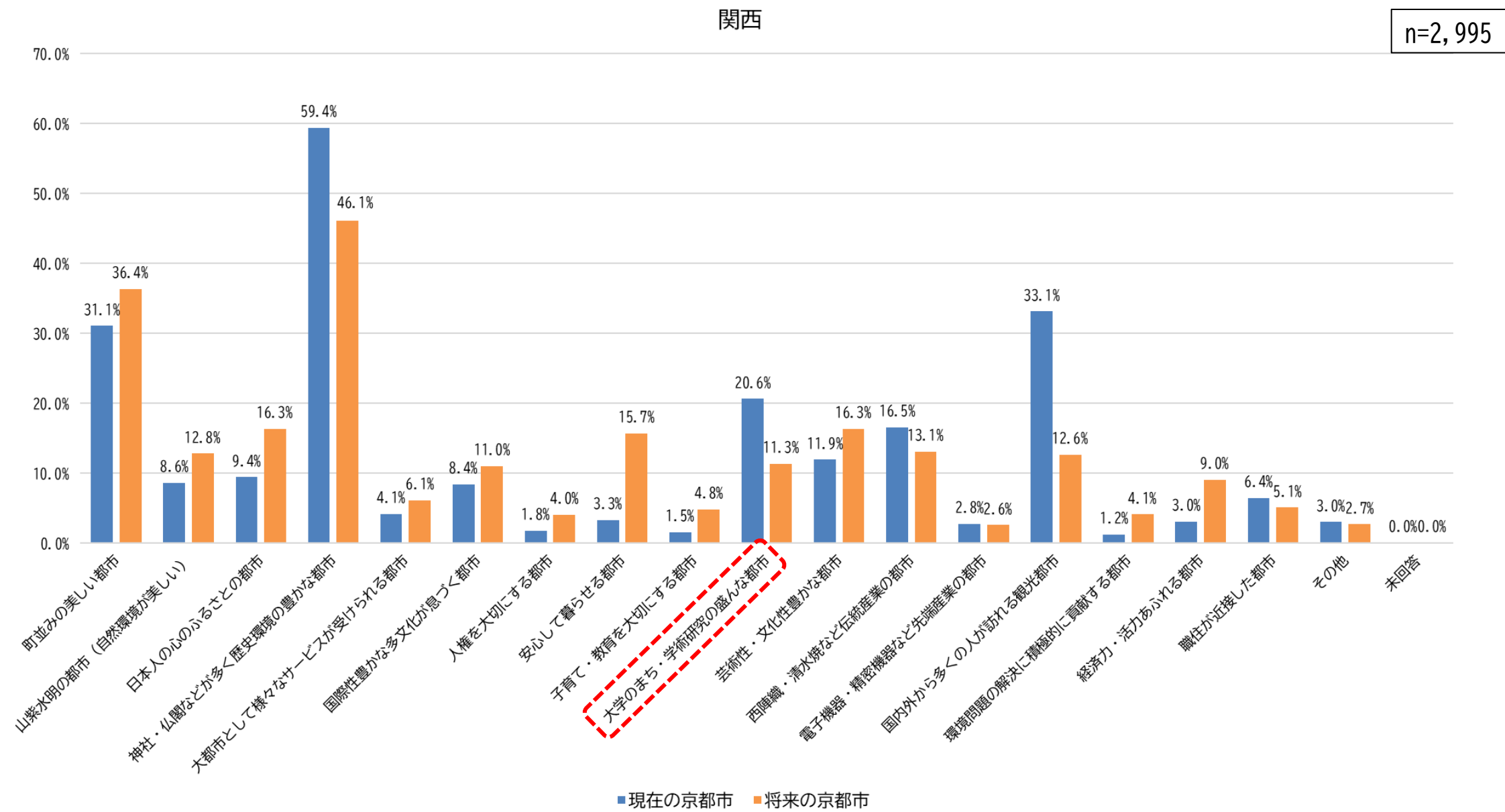
Q9 「将来の京都市」について、あなたが特にこうあってほしいと思われるイメージはどれですか（最大3つまで）。 ※ 関西・関西以外の比較



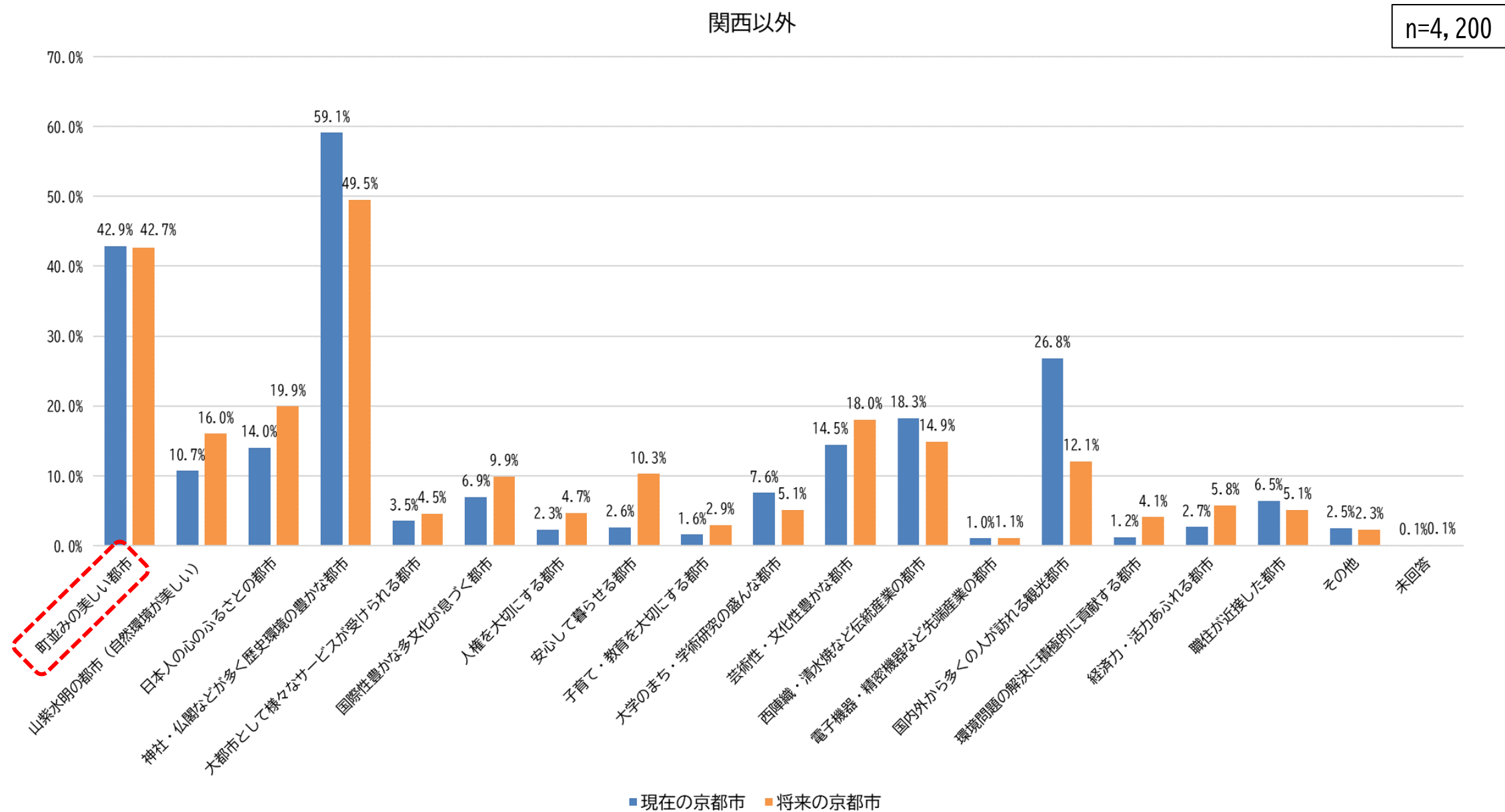
参考：市外在住者の「現在の京都市」のイメージと「将来の京都市」に特にこうあってほしいイメージの比較



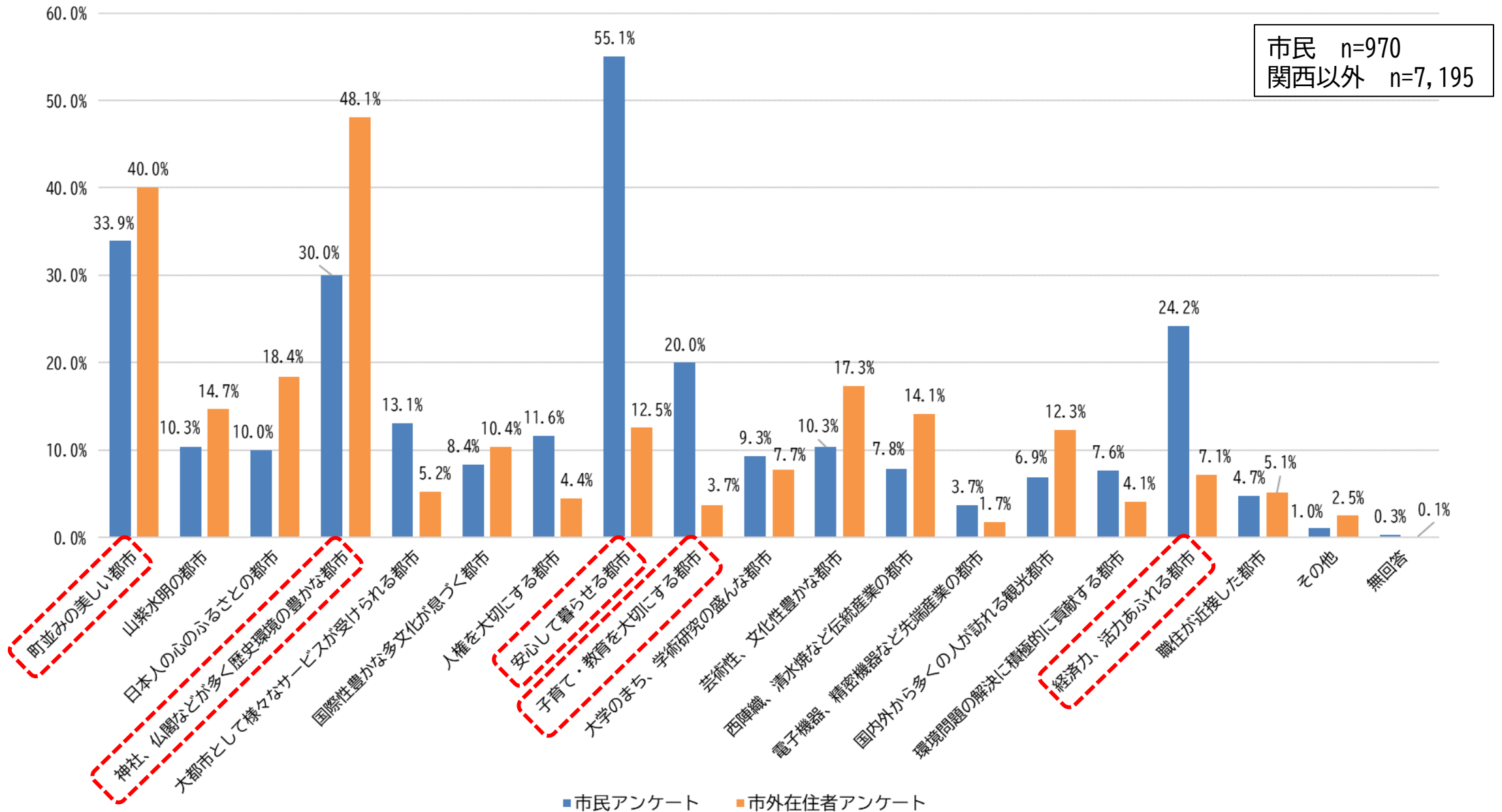
参考：市外在住者の「現在の京都市」のイメージと「将来の京都市」に特にこうあってほしいイメージの比較



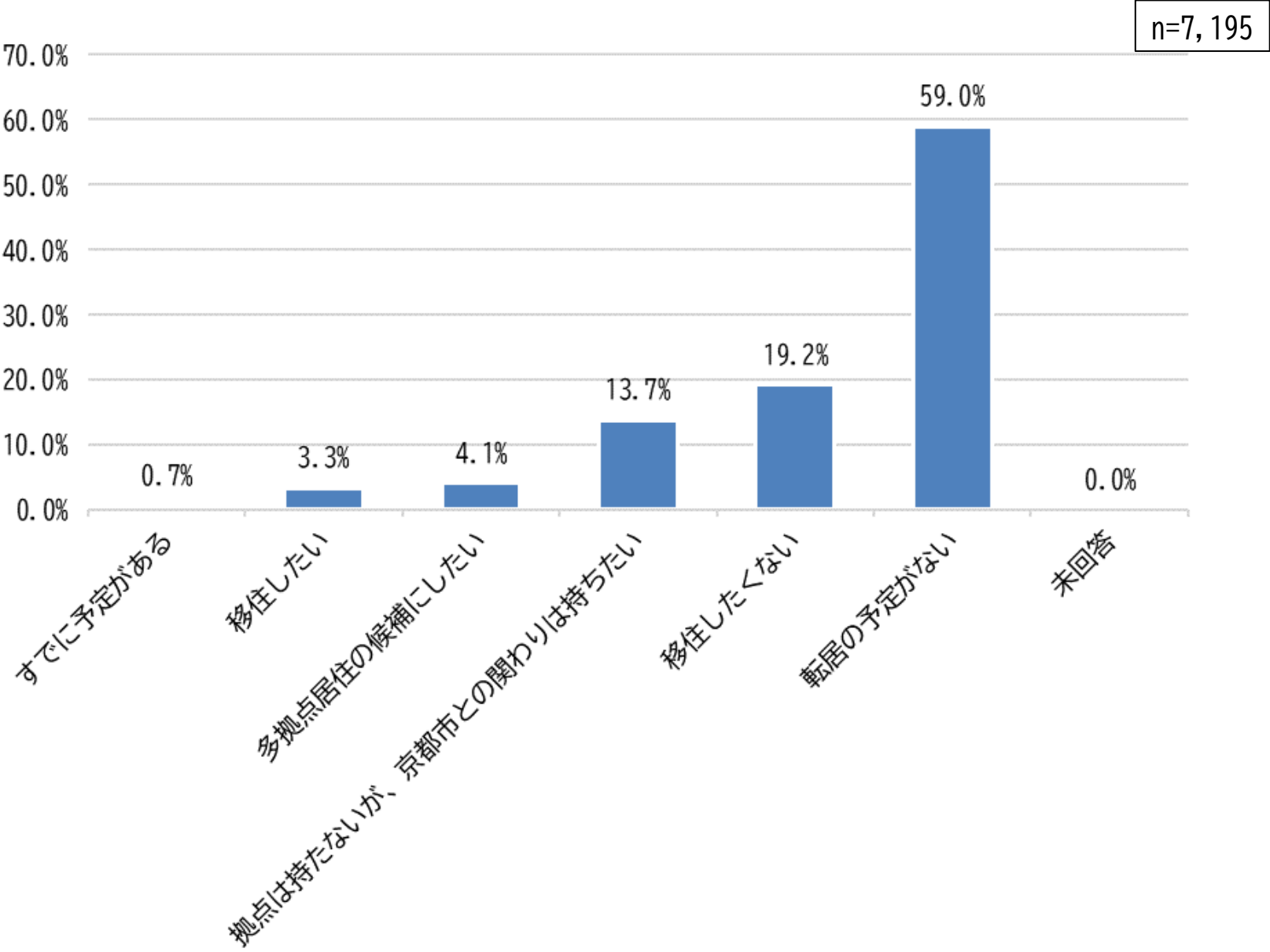
参考：市外在住者の「現在の京都市」のイメージと「将来の京都市」に特にこうあってほしいイメージの比較



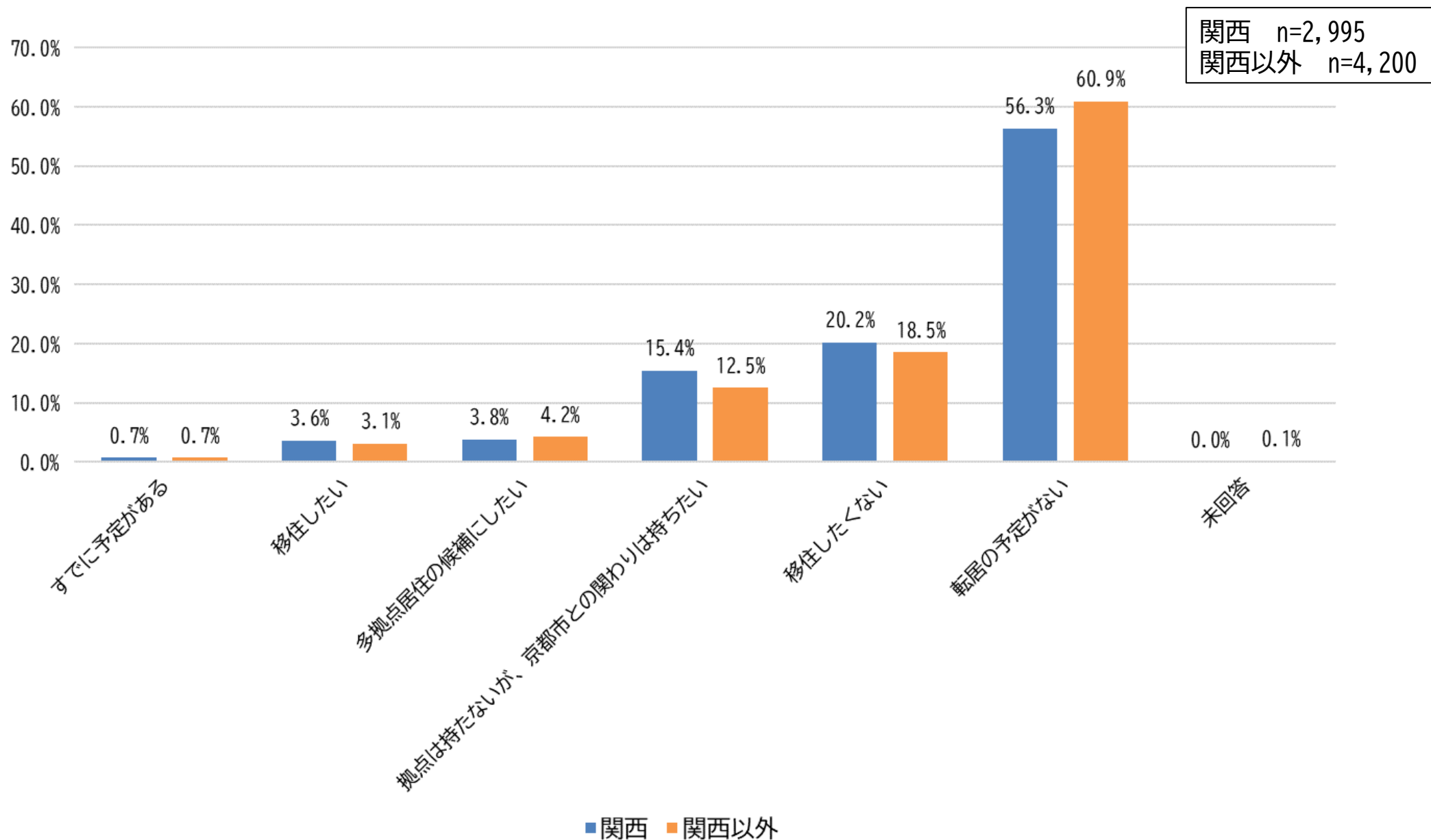
参考：京都市民（R 5 調査）と市外在住者の「将来の京都市」に特にこうあってほしいイメージの比較



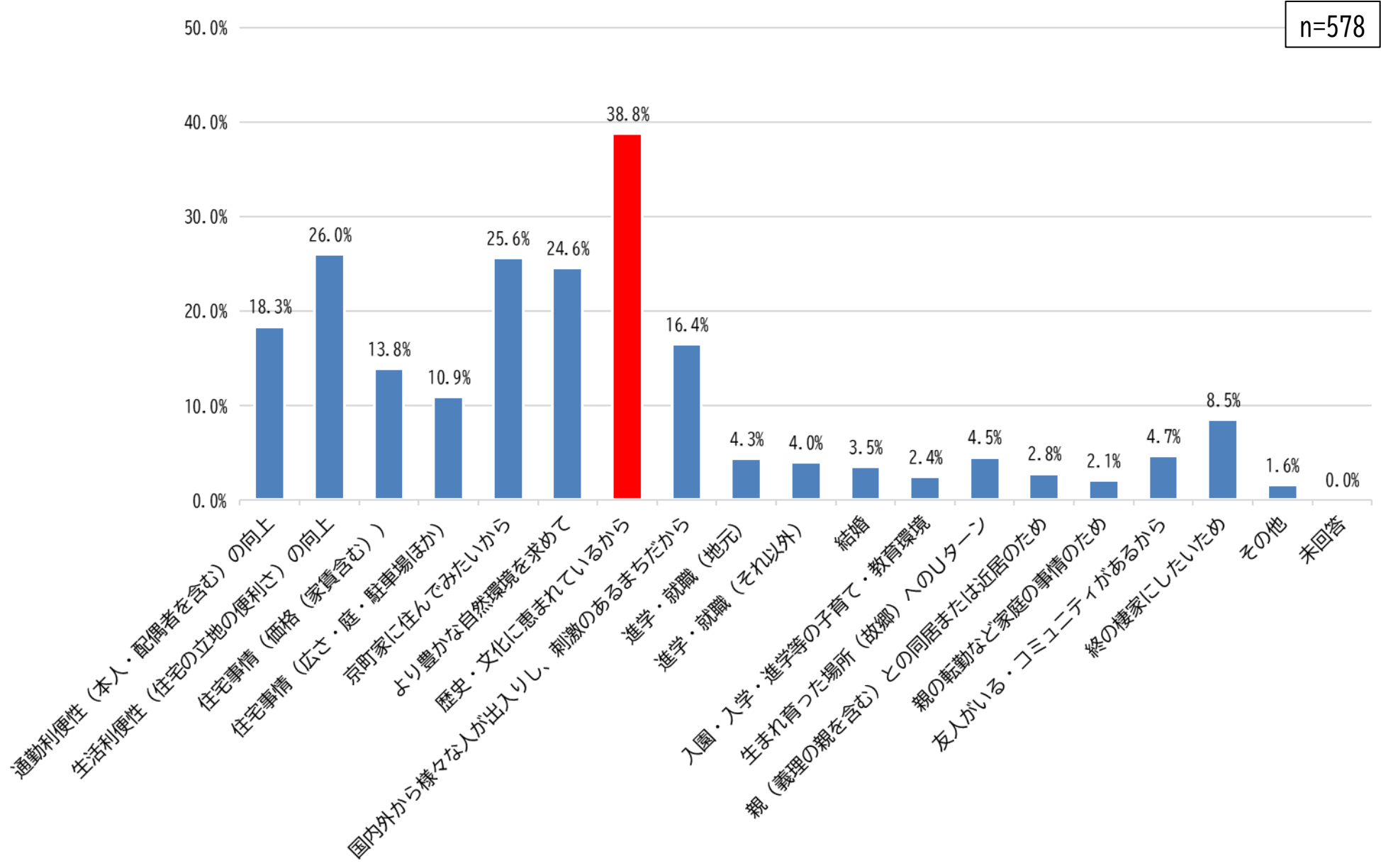
Q10 あなたは、京都市に移住したいと思いますか。



Q10 あなたは、京都市に移住したいと思われませんか。 ※ 関西・関西以外の比較

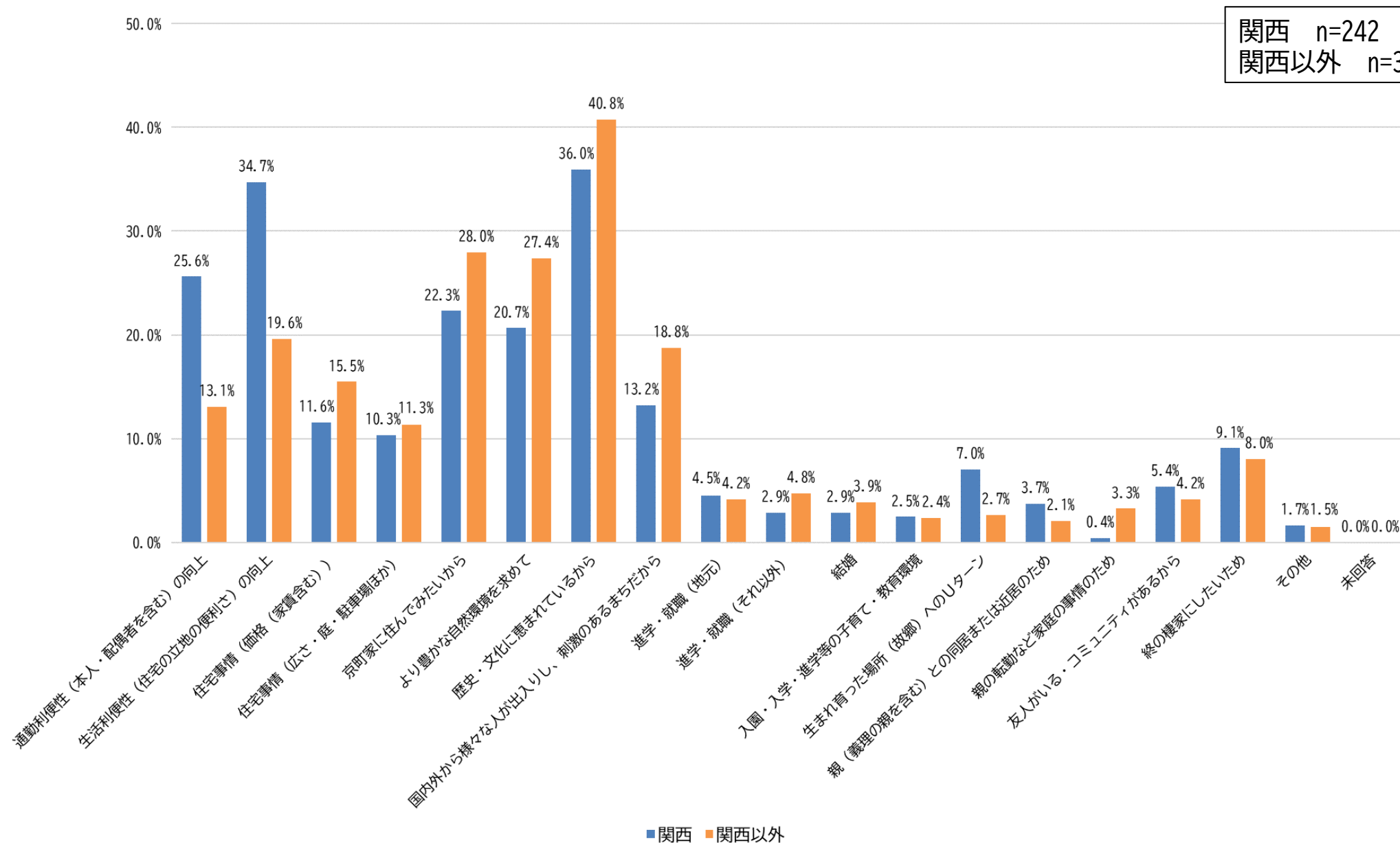


Q11 京都市へ移住したい、もしくは候補にしたいと思う理由は何ですか（最大3つまで）。

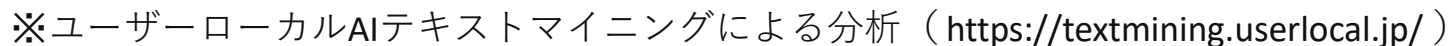


Q11 京都市へ移住したい、もしくは候補にしたいと思う理由は何ですか（最大3つまで）。

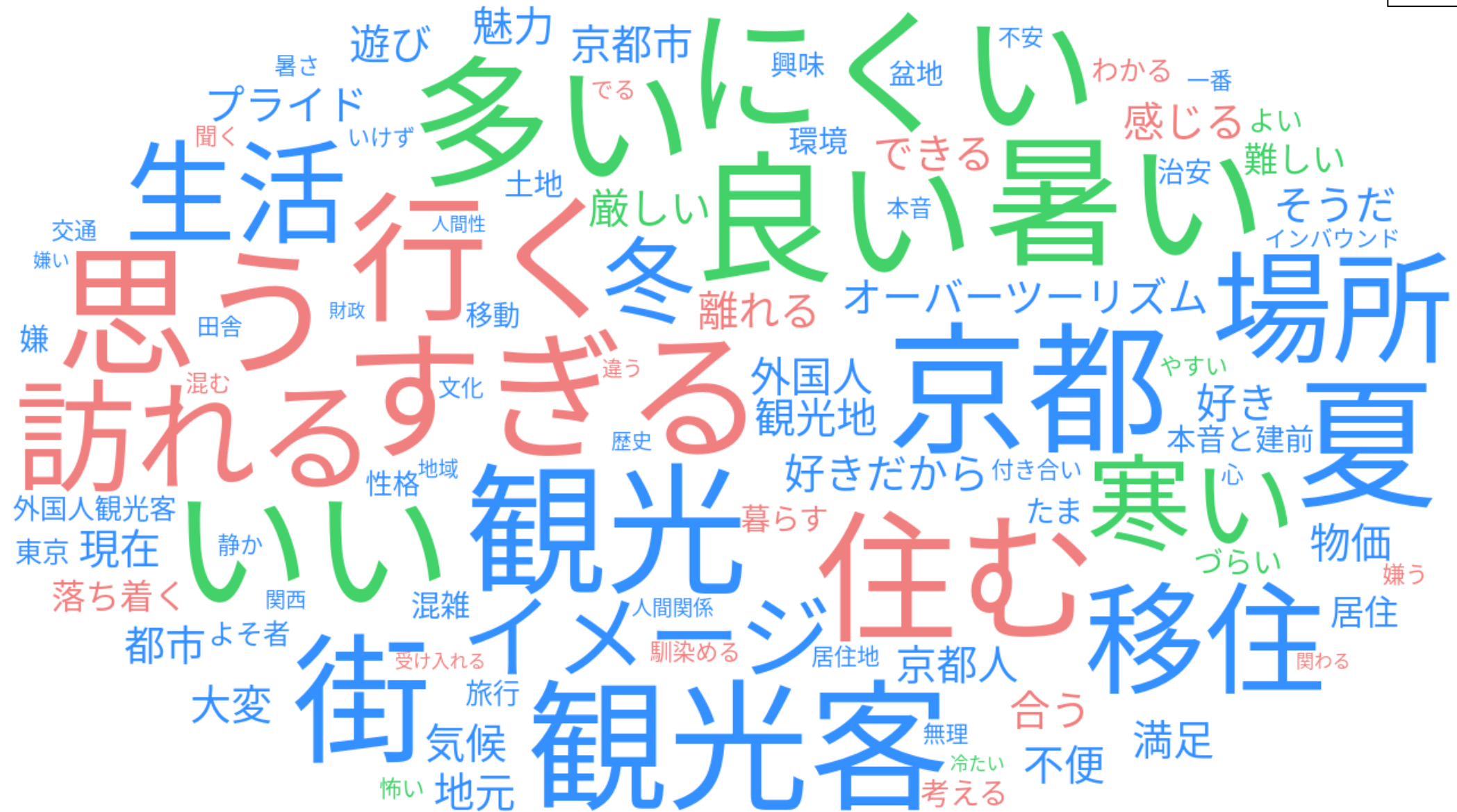
※ 関西・関西以外の比較



n=830

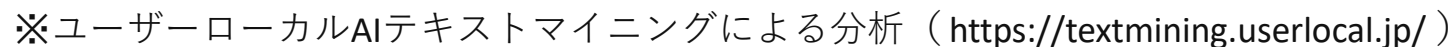


n=1,204

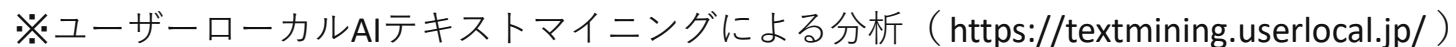


28

n=1,313



n=1,843



Q16 京都市の生かしきれていないポテンシャルについてご意見をお聞かせください（自由記述）。

（主な意見）

n=221

- ・ 当時の最先端の文化を学び取り入れ発展させて造られたという歴史をみれば、京都のポテンシャルというのはそこにあると思う（30歳代/大阪府）
- ・ 日本らしい伝統と文化遺産があるが、ただあるものを見せるだけではなく体験出来る文化との触れ合いがもっとあると良い（60歳代/北海道）
- ・ 伝統ある職人の技を受け継ぐ人の育成等に取り組める環境を作ったり提供したりすれば無くないで受け継がれる可能性があるだろうと思う（40歳代/奈良県・和歌山県）
- ・ 日本の文化や価値を維持する方法（インバウンドとの共存）の模範的な存在となって欲しい（40歳代/九州・沖縄）
- ・ 新しいものにとらわれず昔ながらの伝統を守り続けて欲しい（70歳代以上/北海道）
- ・ 歴史ある市ではあるけれど、今の時代に対応している魅力の発信方法など工夫すればいいと思う（50歳代/北海道）
- ・ 文化と食べ物、建物が特に特徴的だと思うのでその辺りをもっと生かしたら良いと思う（40歳代/中国・四国）
- ・ 京都には京都ならではの和を感じる街並みや雰囲気が強みであり、これはまだまだ伸び代となるポテンシャルでもあると思います。個人的にはもっと和のテイストを前面に出しつつ、現代的なポップさも取り入れてゆくとよりおもしろくなるのではないかなと思います（30歳代/滋賀県）
- ・ 歴史遺産、高レベルな企業、大学の存在を前面に押し出したPRが必要（70歳代以上/滋賀県）
- ・ 伝統と新しい技術がハーモニーされていけばいいとおもっている（70歳代以上/大阪府）

Q16 京都市の生かしきれていないポテンシャルについてご意見をお聞かせください（自由記述）。
（主な意見）

- ・ 伝統産業を、日本人向け、とりわけ若い人向けにリメイクすることや、TikTokなどSNSをもっと活用して広めていくと良いと思う（20歳代/大阪府）
- ・ 優れた産業、企業が有るのに投資を呼び込めていない（50歳代/兵庫県）
- ・ 産学連携強化で、京都ならではの新しい価値創造が期待されます（50歳代/関東）
- ・ 歴史だけでなく、学術の発信基地となることも忘れないでほしい（60歳代/兵庫県）
- ・ 学生の街でもあります。学生多いのに卒業すればいなくなっている現実。学業後の生活も、京都で送りたいと思ってもらえる街づくり（70歳代以上/京都府）
- ・ 学生が残ってほしい。せめて働いてほしいし、研究してほしい（50歳代/滋賀県）
- ・ 生かし切れていないポテンシャルは人材。課題も人材の使い方によってうまく解消される。また、より良い魅力やアイデアを生み出してくれる（40歳代/東北）
- ・ 世界に通用する観光都市、その強みを世界にもっとアピールし日本の文化を広めて欲しい
（70歳代以上/北陸・中部）
- ・ 日本人の心のふるさととしての伝統を保持面に残しつつ、国際的な文化や芸術の中心を目指してほしい
（70歳代以上/関東）
- ・ 近隣地域との観光資源の共有や古くから根付いている地域文化の共生が広まると、京都市内でのオーバーツーリズムの解消の一環になるのではないかと（70歳代以上/関東）
- ・ 主に国際的な交流としましても、京都市は国際的なイベント・会議の誘致において、より歴史・文化を活かしたテーマを提案される事で、さらなる発展が期待できるものと存じます（40歳代/北海道）